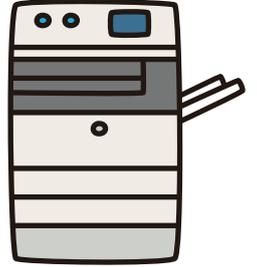


両面コピー・集約コピーを使おう！

オフィスで使用するコピー機の多くには、「両面機能」や「集約機能」が付いています。例えば両面機能を利用すると、使用するコピー用紙が半分になり、紙を綴じておくファイルの背幅も狭く済みます。

集約機能は、たとえばA3サイズ1ページに、A4の文章を2ページ印刷することができます。1枚あたりのカウンター料金が半分で済みますので、多量のコピーの時は、大きな節約効果があります。

両面機能や集約機能を使って、紙の節約と、コストの削減をしてみたいはいかがでしょうか？



「Eco列車でいこう！」～第105回～ 新潟・東京ドン行日帰り旅！

(CO2排出量の少ない交通機関での旅行を応援していくコーナーです！) 

東京での研修会。新幹線で往復する人が圧倒的に多いだろう。時間も短いし、カラダも楽だ！

しかし今回は、まったく正反対の方法で向かうことにした。普通&快速列車以外は使わないという行き方だ。

5:17発のトップバッターは2両編成。朝早く出かける人と、オールナイトで楽しんだ人達が入り乱れて、乗車率は良い。アルビのユニフォームを着ている人がいる。横浜FCとの試合観戦で「横浜」まで行くらしい。

「長岡」からスキーヤーでにぎわうが、「越後中里」までに全員が降りた。あとは旅行者ばかりである。

谷川岳や赤城山を見ながら「高崎」へ。ここから奮発して、湘南新宿ラインのグリーン車に乗り換える。Suicaで770円のグリーン券を購入すれば、2階建ての車両で快適な旅が楽しめる。埼玉県の「深谷」「熊谷」「桶川」「大宮」「浦和」などの駅に停車して、11:41「赤羽」着。京浜東北線に乗り換えて、目的地の「御徒町」に着いた。

地球温暖化についての研修会はごくごく初歩的な内容で単調だった。7時間かけて上京した割には、得るものは少なかったかもしれない。それでも、気を取り直して新潟に向けて出発する！

観光客と通勤客でごったがえす「上野」駅構内を走り、高崎線に乗り換え、再びグリーン車へ。アテンダントのお姉さんからビールを購入し、ほっと一息だ。

高崎は2分で乗り換えのため夕食は買えず、「水上」は18分もあるのに、駅前には真っ暗で空いている店が無い。「長岡まで飲まず食わずか。」とあきらめていたところ、「越後湯沢」で11分停車のアナウンス。駅構内のコンビニでビール、チューハイ、おつまみ、サンドイッチなどを調達して、「電車Bar」を楽しんだ。

「塩沢」から乗ってきた家族連れは雪の残る「五日町」で降りていく。「小出」から乗った学生は参考書を取り出して、受験勉強に余念がない。思い思いの時間を過ごしながら、列車は闇の中を長岡に向けて走っている。

長岡からのラストラッカーに乗り換える。さすがに少し疲れを覚えて、時間を持って余した。「越後石山」を過ぎたところで、緊急停止ボタンが押されたらしく、安全確認のために10分間遅れて、終点「新潟」に到着した。

こうして往復で661.8キロ、14時間に及ぶ壮大な日帰り旅は幕を閉じた(笑)

【3月17日(土)】

新	潟	5:17
長	岡	6:31
		6:33
水	上	8:51
		8:58
高	崎	10:03
		10:14
赤	羽	11:41
		11:46
御	徒	12:00
	町	16:26
		16:28
上	野	16:32
		16:32
高	崎	18:19
		18:21
水	上	19:25
		19:43
長	岡	21:44
		22:04
新	潟	23:20

